



豊島区立鈴木信太郎記念館 講演会

マラルメと美術

日時

2023年2月4日（土） 14:00~15:30

講師

高橋 明也 氏（美術史家、東京都美術館館長）

豊島区立鈴木信太郎記念館では、常設展示内「信太郎の愛蔵書」コーナーにて、現在、フランス象徴主義を代表する詩人で、2022年に生誕180年を迎えたステファヌ・マラルメ(1842-1898)に関する展示を行っています。

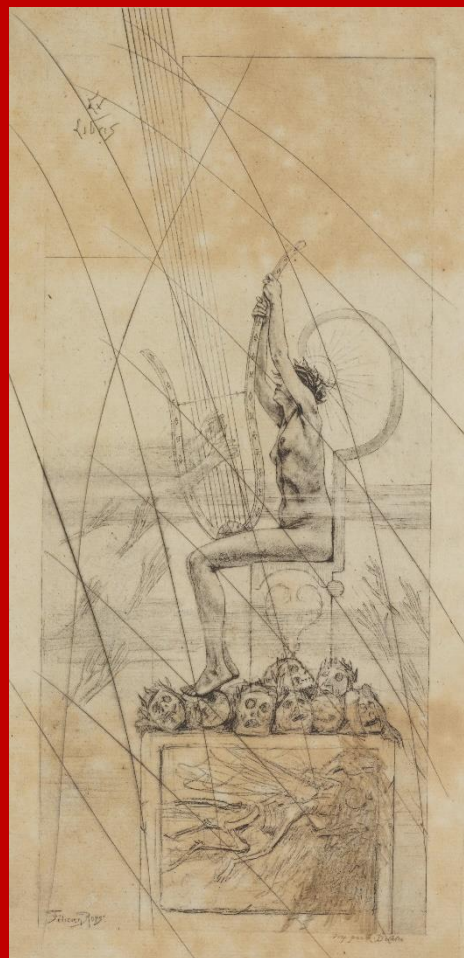
その関連事業の本講演会では、マラルメと深い友情で結ばれ、『大鴉』(1875年)や『半獣神の午後』(1876年)の挿画を手がけた画家エドゥアール・マネ(1832-1883)をはじめ、マラルメと美術とのかかわりについて、「マネとモダン・パリ」展(2010年、三菱一号館美術館)ほか、数多くの美術展を企画した高橋明也氏にお話いただきます。

【会場】 南大塚地域文化創造館（豊島区南大塚2-36-1）
＜アクセス＞ JR山手線「大塚」駅南口より徒歩約5分
東京メトロ丸ノ内線「新大塚」駅1番出口より徒歩約8分
都電荒川線「大塚駅前」停留場より徒歩約5分
* 鈴木信太郎記念館より徒歩約5分

【受講料】 無料

【定員】 30名（応募者多数の場合は抽選）

【応募方法】 往復はがきに（1）氏名（2）住所（3）電話番号（4）年齢を明記のうえ、豊島区立鈴木信太郎記念館宛て
（〒170-0013 豊島区東池袋5-52-3）お送りください。
（締切：1月19日〔木〕 必着）
* 往復はがき1枚につき1名の申込となります



【上】 エドゥアール・マネ 『大鴉』表紙（複製）
（エドガー・アラン・ポー作/ステファヌ・マラルメ訳、R.レスクールド書店、パリ、1875年）
オートグラフィ（転写リトグラフ）、当館蔵

【下】 フェリシアン・ロップス 『ステファヌ・マラルメ詩集』蔵書票（複製）
（独立評論社、パリ、1887年）、銅版画、当館蔵

* いずれも原書所蔵：獨協大学図書館「鈴木信太郎文庫」